

各位

平成17年3月期中間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

会社名 テクノクオ - ツ株式会社
 代表者名 取締役社長 大室 赳
 (登録銘柄 コード番号 5217)
 本社所在地 東京都新宿区西新宿 5-1-14
 問合せ先 専務取締役 千葉 喜夫
 総務部長
 (TEL 03 - 5354 - 8171)
 当社の親会社 ジ - エルサイエンス株式会社
 代表者名 取締役社長 森 憲司
 (登録銘柄 コード番号 7705)

1. テクノクオ - ツ株式会社 平成17年3月期中間業績予想の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回発表予想(A)	2,019	52	58	0
前回発表予想(B) (平成16年5月17日発表)	2,257	73	62	7
増減額(A - B)	237	20	3	8
増減率	10.5 %	28.2 %	5.8 %	-
(ご参考) 前期実績(平成15年9月期)	1,906	6	33	85

(2) 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回発表予想(A)	2,019	109	114	54
前回発表予想(B) (平成16年5月17日発表)	2,257	118	110	55
増減額(A - B)	237	9	3	0
増減率	10.5 %	7.7 %	3.3 %	1.4 %
(ご参考) 前期実績(平成15年9月期)	1,843	8	10	72

(3) 修正の理由

〔個別〕

テクノクオーツ株式会社の平成17年3月期中間業績は、営業利益、経常利益、中間純利益につきましては、概ね期初予想通りとなる見込みであります。売上高につきましては、シリコン部門の急激な落ち込みにより、当初予想を10.5%下回る見通しであります。

価格競争激化によるシリコン製品価格の低下がその主な要因であります。この落ち込み分をコスト低

減によりカバーし、中間純利益につきましては予想通り5千5百万円を確保できる見通しであります。

〔連結〕

当中間期の連結業績は、海外子会社(杭州泰谷諾石英有限公司)の立ち上げが遅れている影響により、営業利益は5千2百万円、経常利益は5千8百万円、中間純利益は0百万円となる見通しであります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. テクノクオ - ツ株式会社 平成17年3月期通期業績予想の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回発表予想(A)	4,152	112	112	9
前回発表予想(B) (平成16年5月17日発表)	4,628	255	236	92
増減額(A - B)	475	142	124	83
増減率	10.3 %	55.8 %	52.6 %	90.3 %
(ご参考) 前期実績(平成16年3月期)	3,919	23	17	47

(2) 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
今回発表予想(A)	4,152	217	215	112
前回発表予想(B) (平成16年5月17日発表)	4,628	329	316	172
増減額(A - B)	475	112	100	60
増減率	10.3 %	34.0 %	31.9 %	34.9 %
(ご参考) 前期実績(平成16年3月期)	3,848	74	96	18

(3) 修正の理由

〔個別〕

通期におきましては、世界半導体市場の見通しが、中間期に比べ減速傾向の予測がなされていることに加え、価格競争激化により中間期のシリコン部門の落ち込みをカバーすることが困難なため、期初計画を下回る見通しとなりました。

〔連結〕

通期におきましては、海外子会社(杭州泰谷諾石英有限公司)の決算期が12月のため、立ち上げの遅れによる損益を当期中に吸収できないことから、期初計画を下回る見込みとなりました。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上